

※行事カレンダー掲載の行事等に関しては、コロナウイルス感染状況によっては中止・延期の可能性も考えられます。中止・延期などの場合は、桂川町HPに掲載いたしますので、ご確認ください。

5月

- 3**
(水) ◆憲法記念日
【当番医】 青柳医院
 ☎65・0013 (飯塚市土師)
【歯科当番医】 浅原歯科
 ☎25・6480 (飯塚市楽市)
- 4**
(木) ◆みどりの日
【当番医】 田中医院
 ☎22・1850 (飯塚市天道)
【歯科当番医】 あとの歯科医院
 ☎57・4355 (嘉麻市牛隈)
- 5**
(金) ◆こどもの日
【当番医】 庄田整形外科
 ☎30・1520 (飯塚市楽市)
【歯科当番医】 有吉歯科医院
 ☎43・1717 (嘉麻市鴨生)
- 7**
(日) **【当番医】** 前田眼科クリニック
 ☎43・3558 (飯塚市枝国)
- 10**
(水) 公正証書相談会
 13:30~16:00 いきいきセンター「桂寿苑」
 ※要申込 (社会福祉協議会 ☎65・2271)
- 12**
(金) 女性のための相談室
 ①13:00~ ②14:00~
 総合福祉センター
 ※予約の方を優先いたします。
 (高齢者・女性係65・0001)
- 13**
(土) 「障がい」について共に考える講演会
 10:00~11:40 総合福祉センター
- 14**
(日) **【当番医】** 内野内科クリニック
 ☎52・6600 (飯塚市長尾)

- 17**
(水) リフレッシュ事業
 10:30~13:30 いきいきセンター「桂寿苑」
 ※要申込 (社会福祉協議会 ☎65・2271)
- 18**
(木) 離乳食教室
 9:45~13:00 総合福祉センター
 ※要予約 (健康推進係65・0001)
 弁護士による無料法律相談
 13:00~16:00 住民センター
 ※要予約 (総務課☎65・1100)
 行政相談員による相談会
 13:00~16:00 総合福祉センター
- 21**
(日) **【当番医】** 大村内科医院
 ☎65・0016 (桂川町土師)
- 23**
(火) 乳児健診
 ※受付時間は対象者への通知にてご案内します
 総合福祉センター
- 25**
(木) 1歳6か月児健診
 ※受付時間は対象者への通知にてご案内します
 総合福祉センター
- 26**
(金) 女性のための相談室
 ①13:00~ ②14:00~
 総合福祉センター
 ※予約の方を優先いたします。
 (高齢者・女性係65・0001)
 一般献血
 10:00~15:30 総合福祉センター
- 28**
(日) **【当番医】** きはら内科消化器科
 ☎20・9015 (桂川町土師)
- 29**
(月) ピヨピヨ教室
 10:30~11:30 総合福祉センター

6月

- 4**
(日) **【当番医】** 塚本クリニック
 ☎72・4388 (飯塚市平塚)
- 9**
(金) 女性のための相談室
 ①13:00~ ②14:00~
 総合福祉センター
 ※予約の方を優先いたします。
 (高齢者・女性係65・0001)
- 11**
(日) **【当番医】** 徳永眼科医院
 ☎25・0011 (飯塚市楽市)
- 15**
(木) 弁護士による無料法律相談
 13:00~16:00 住民センター
 ※要予約 (総務課☎65・1100)



王塚古墳

王塚古墳ロゴ 使用できます

★使用料は無料。商用可。要使用前届出
 【問合せ】企画財政課 ☎65・1085

農産物直売所

けいせん とれたて村

【日 時】毎週日曜日 8時00分~
 ※売り切れ次第終了いたします。

【場 所】地域商社いいバイ桂川
 (ひまわりの里横)

【販売物】野菜・弁当・こんにやくなど
 【問合せ】産業振興課 ☎65・1106

* 町長室から



▽町誌の新たな編さん 『ばくぜん』とした町誌づくりは余財があってもやるべきではない『故郷は遠ききにあるべき』。私も故郷にいて故郷を思うべき『郷土桂川を知るための町誌であつてこそ意義は深いものになる』。これは、昭和42年に発行された桂川町誌の「あとがき」に記されている文章の一部で、当時の教育長・古野日出男氏が書かれたものです。また、『記録性と啓蒙性』にも言及され、示唆に富む提言であると感服の至りです。

本町の町誌は発刊から55年以上が経過し、当時のようすを知っておられる方も随分少なくなりました。この間、炭鉱の全盛期、閉山後の人口激減、企業の誘致、学校施設の改築、役場・公民館の移転、王塚古墳の保存改修、町制施行50周年記念事業、嘉飯山2市8町の合併協議と離脱、町議会のリコール、嘉穂総合高校の立地、桂川駅舎の改築等々、様々な出来事が頭をよぎりますが、本町の歴史を学ぶ文献として整理されたものはありません。

このため、社会情勢の変化や歴史的事実の正確性、既存町誌との継続性等に鑑み、新たな町誌編さんに取り組む準備を新設しました。今後、町の歴史、文化、暮らしを後世に伝えられる町誌づくりに取り組んでいきたいと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

桂川町長 井上利一